

# 「学校教育目標」と「令和6年度重点目標」に向けて

学校教育目標： **自ら学び 未来を創る初声っ子**

令和6年度重点目標： **自分の想いを持ち、伝え合う子の育成**

## 豊かな心

＜自分を大切に、同じように、他の人も大切にする子＞

- ・人権教育を基盤とする、認め合い、一人ひとりの安心できる居場所がある温かな学級・学年・学校づくり
- ・「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進

## 健やかな体

＜心と体の健康を大切に、がんばる子＞

- ・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- ・目標を設定し、努力し続ける力の育成
- ・自分の心と体を大切に、運動を楽しむ態度を育む

## 資質・能力の育成

＜主体的に考え、学び合い、解決しようとする子＞

### 何ができるようになるか

#### ○学校教育の基本

- ・自分から好奇心・向上心を持って、学び続けることができる。
- ・学んだことを、自分の生活や考えに活かすことができる。
- ・ものごとを多面的・多角的にとらえることができる。
- ・思いやりの心を持って行動ができる。

### 何が身に付いたか

#### ○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・自分の学びの現状を把握し、主体的に課題解決に取り組むこと。
- ・学びを自分ごととして、捉えること。
- ・多様な価値観を認め、互いの良さを見つけること。

## 子どもの実態

- ・素直で、優しく、おだやかな子が多い。
- ・また、協力的、協働的で、物事に一生懸命取り組むことができる。
- ・楽しく外で遊んでいる子は多いが、運動や体力向上への意欲の差が大きい。
- ・やや「主体性」（自分の意志や判断に基づき、責任をもって行動すること）に欠け、「自分の想いを伝える力」が弱い。

## 子どもの発達をどのように支援するか

### ○配慮を必要とする子どもへの指導

- ・一人ひとりの子どもと向き合う時間を確保し、子ども理解に努める。
- ・教育相談コーディネーターを中心に、SC、特別支援非常勤講師、介助員等が連携して、個別の支援にあたる。
- ・職員間の情報共有及び外部機関との連携により、チームで支援する。

## 目指す子どもの姿

- 自分を大切に、同じように、他の人も大切にする子
- 心と体の健康を大切に、がんばる子
- 主体的に考え、学び合い、解決しようとする子

## 何を学ぶか

### ○教育課程の編成

- ・基礎基本（聞く・話す・読む・書く、計算）
- ・見方・考え方、学び方
- ・他者との関わり

## どのように学ぶか

### ○教育課程の実施

- ・学習のめあてを意識し、学習に参加する。
- ・自分の考えを持ち、伝え合うことで、さらに自分の考えを深める。

## 実施するために何が必要か

### ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・学校研究や校内研修を充実させ、学習指導の工夫・改善に努める。
- ・家庭、地域、関係機関との情報共有、連携・協働を積極的に行う。
- ・迅速かつ適切な初期対応を心がけ、チームとして取り組むことを常に意識する。
- ・学びの連続性を意識し、「三浦らしい小中連携教育」を、中学校とともにすすめる。

## 安心・安全を守る

- ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応
- ・自分の命は自分で守る子どもの育成（安全教育・防災教育）
- ・教育活動全般における安全点検、安全対策の実施

## 開かれた学校作り

- ・地域の人材、教材をいかした学校づくり
- ・PTA、学校ボランティアとの連携、積極的な学校開放
- ・学校だより、学年・学級だより等による積極的な情報発信